

## 「60歳を過ぎても働きたい」が約7割と、セカンドキャリア充実に積極的！ —女性活躍企業が50歳以上の女性正社員に意識調査—

<http://www.cbon.co.jp>

㈱シーボンは、“美を創造し、演出する会社”という企業理念を掲げる化粧品メーカーです。女性の幸せで明るい生き方を応援する企業として、女性のライフステージの変化に合わせた働き方の多様化を推進しています。

化粧品メーカーの㈱シーボンは、女性社員の比率が9割以上という社内環境もあり、女性の働きやすい職場づくりに努め、その制度化に取り組んでまいりました。2014年、国が定めた年金支給開始年齢の引き上げに伴い、2015年4月より正社員の定年延長を実施。それまで60歳だった定年を65歳に引き上げました。さらに、65歳で定年を迎えた後も、再雇用制度や嘱託社員などの制度により、70歳までの継続雇用を実施しています。

㈱シーボンは、代表取締役社長が女性であり、役員の6割を女性が占めるなど、東証一部上場企業の中でも女性活躍の先駆として注目を集めています。また、世界的に著名な経済誌「Forbes JAPAN」の「女性活躍企業ランキング」においても、「女性従業員比率」「女性管理職比率」「女性役員比率」の3部門において第一位を獲得しました。<sup>(※)</sup>

(※) 内閣府男女共同参画局「女性の活躍『見える化』サイト」からのデータにおける、従業員1,000人以上の企業を対象とした女性活躍企業ランキング(2012年度)データより「Forbes JAPAN」2015年1月号掲載

### ● ㈱シーボンが、女性社員のセカンドキャリアに対する社内意識調査を実施

“セカンドキャリア”とは、中高年の定年退職後の「第二の人生における職業」を差します。

急速に進む少子高齢化社会を背景に、会社を定年退職した後も、意欲と能力に応じて働きたいと考える人々が増えています。国のセカンドキャリア助成金の導入もあり、定年退職を控えた50代の社員を対象に、セカンドキャリアビジョンの研修を実施する企業も少なくありません。特に男性よりも平均寿命が長い女性は、ある意味セカンドキャリアのニーズが高いといえますが、女性の社会進出が進んでいるとはいえ、環境が十分に整備されていないのも現実です。

そこで、㈱シーボンでは、50歳以上の美容社員を対象に、“働き続ける”ことに対する意識調査を実施し、その結果をとりまとめました。

本調査は、㈱シーボンの50歳以上の女性社員(美容社員)のセカンドキャリアに対する意識調査をしたものです。㈱シーボンでは、知識と経験を培ったベテラン美容社員が、永く第一線で活躍できるよう、積極的に取り組んでいます。社内調査を通じて、「どのような働き方を希望しているか」ニーズを把握し、人事制度の改革や見直しにより、充実したセカンドキャリアに向けてバックアップします。

### 【調査結果(要点)】

1. 「60歳を過ぎても働きたい」が約7割。
2. 働きたい理由は「やりがい」「生きがい」「人とのつながり」が64%。
3. 66%がお客様と接する第一線での仕事にやりがい。
4. 約9割が60歳以降の働き方を具体的にイメージ。  
「今と同じ働き方を続けたい」「バリバリ働きたい」「新しいことにチャレンジしたい」が46%。  
ワークライフバランス重視希望が44%と二極化傾向。

### 【調査概要】

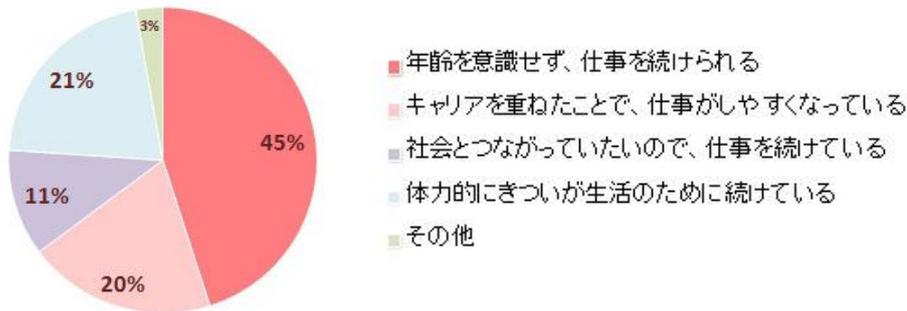
調査主体: 株式会社シーボン、調査時期: 2015年11月、調査方法: 社内アンケート

調査対象者: 株式会社シーボン在職の50歳以上の女性正社員(美容社員)72名、平均年齢55.7歳

\* 尚、㈱シーボンの正社員は1,197名で、うち女性は1,119名。女性比率は93.5%となります。(2015年9月末現在)

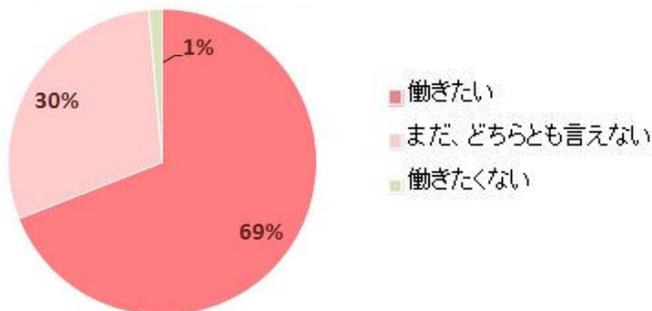
◆45%が「年齢を意識しないで仕事を続けられる」と回答

Q1. 今の仕事についてどう考えているか？



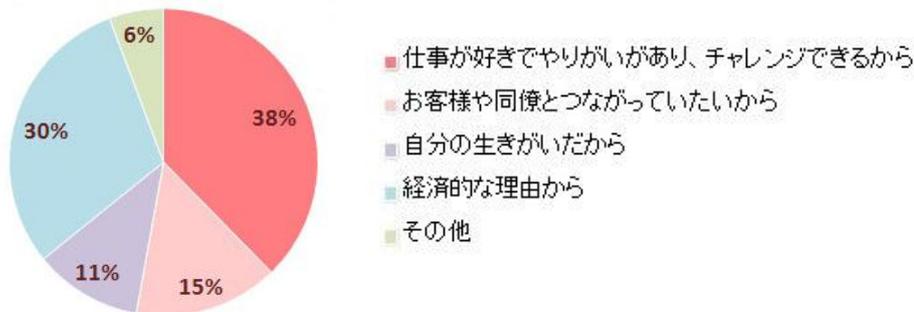
◆「60歳を過ぎても働きたい」が約7割！

Q2. 60歳を過ぎても働きたいか？



◆64%が「やりがい」「生きがい」「つながり」が仕事へのモチベーションに！

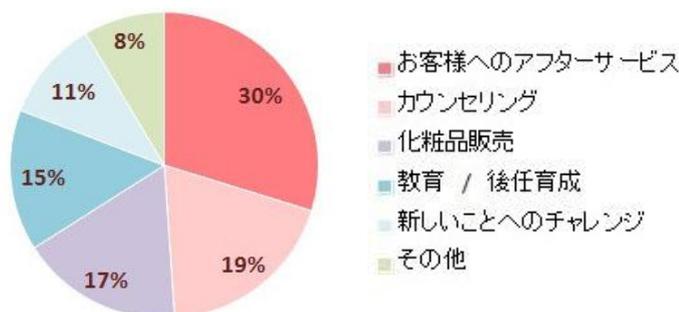
Q3. 働きたい理由は？ (Q2で「働きたい」を選択した方のみ、最も近いものを1つ選択)



◆66%が美容に関する接客業務にやりがい

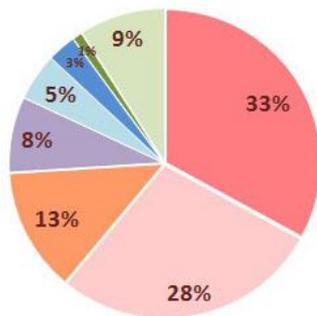
Q4. あなたが考える「やりがい」や「チャレンジ」とは？

(Q3で「仕事が好きでやりがいがあり、チャレンジできるから」を選択した方のみ、複数選択可)



◆約 9 割が働き方を具体的にイメージ。今と同じ働き方、ワークライフバランス重視の二極化傾向

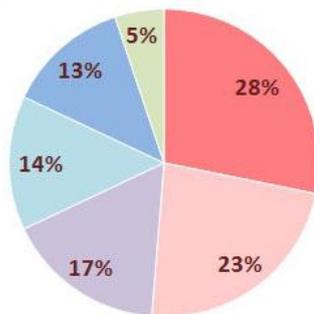
Q5. 60歳以降の働き方に関するイメージは？（複数回答可）



- 働ける間は、今と同じ働き方で仕事を続けたい
- 残業なしで仕事したい
- 時間を抑えて働きたい
- キャリアを活かして新しいことにチャレンジしたい
- バリバリ働いて、責任のある仕事をやりたい
- プライベートの時間を充実させ、少しの時間だけ働きたい
- もう働かない。リタイアしたい。
- まだ、イメージが湧かない

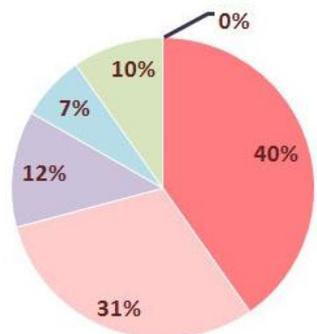
◆働き続けることで「若さを保てる」「好きな事が出来る」とポジティブ思考

Q6. 働き続けるメリットは？（最も近いものを1つ選択）



- 経済的にゆとりがあるので、好きなことにお金を使える
- 若い人と一緒に働けるので、若々しくいられる
- 脳や体が活性化しているので、健康に良い
- 規則正しい生活ができる
- オシャレや外見にこだわられるので、キレイにいられる
- その他

Q7. あなたが働くことに関して、ご家族や周囲の方の反応は？（最も近いものを1つ選択）



- (家族は)生き生きと働く姿を好ましく思っている
- (家族は)体のことなど気遣い、心配している
- (お友達や近所の人などは)生き生きと働いているのを見て、羨ましがっているようだ
- 経済的に余裕があるので、家族も喜んでいる
- 解らない
- (家族は)家事負担など協力しなければならないので、快く思っていないようだ

【会社概要】

株式会社シーボン（証券コード：4926）化粧品、医薬部外品等製造販売  
 本店：東京都港区六本木七丁目18番12号／資本金：4億7,260万円／代表取締役兼執行役員社長：金子靖代

【クレジット表記のご案内】

株式会社シーボン 本店 〒106-8556 東京都港区六本木七丁目18番12号 <http://www.cbon.co.jp>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シーボン

〒216-8556 神奈川県川崎市宮前区菅生一丁目20番8号<シーボン・パビリオン>

■ 広報担当 瀧川 朗子 [pr@cbon.co.jp](mailto:pr@cbon.co.jp) TEL 044-979-2397(直) FAX 044-979-2591

■ IR担当 齋藤 映 [ir@cbon.co.jp](mailto:ir@cbon.co.jp) TEL 044-979-1620(直) FAX 044-979-2593